

「デイサービス花せん」の周りにはスーパーやコンビニ、パン屋さんやケーキ屋さん、ご飯屋さんなど、いろいろなお店があります。今回は「くろーばー結び 南江戸店」をおススメします！



お店で焼き立ての、ふわもち食感のどら焼き。たくさんのお味があり、期間限定のどら焼きや生クリームが入った、冷たいどら焼きなど、どれもを買おうかいつも悩んでしまいます。



自分への「褒美や手土産にも最適です」是非一度「賞味ください☆」

居宅介護支援事業所（松山）

居宅はイベントが無いので、疲れた時にホッとする言葉を紹介したいと思います。

「こんな日もあるよね」
仕事や人間関係で思う事がありますよね。



「もう十分頑張った！」
自分のできたところに目を向けて。



「朝起きられただけで最高！」
自分へのハードルをぐっと下げてみよう。



「今は、疲れているんだね」
疲れて休むことは悪い事ではない。



「失敗しない人はいない」
失敗は気づきや学びのチャンス！



自分への言葉はかけていますか？ 私自身、今まで自分自身に言葉はかけてきませんでした。とても大切のようです。皆さんも、自分自身も大切にしてください。



みんなの家 行って民家

8月も終わり、九月が始まりますが、今年の夏はコロナも徐々に明けるかと思っていたところ、あちこちで増え始めています。二ニューズで言っていました。まだまだ油断は禁物です。



また、コロナだけではなく、熱中症も多発しているようで、利用者様への水分補給は欠かすことの出来ない大切な仕事です。「水飲んでるよ」という利用者様の声はよく聞くのですが、よく観察していると、必要な量を飲んでいないことが多い、しっかりと水分補給できるように私達が気づかなければならないと感じました。



さて、八月はイベントの多い月で、花火大会・夏祭り・川遊びを満喫したせいか、夏休み明けの子供のように気が抜けてしまいそうになります。

その結果、なかなか仕事に身が入らない状態になりかけることと多々ありますが、めげそうになつたときには、冷たい水をグイッと飲んで、身も心も引き締めて頑張っていけます。

元高知住民

高知県高知市の五台山には、四国八八箇所三一版札所の「五台山 金色院 竹林寺」と、NHKのドラマで脚光を浴びた牧野富太郎博士の偉業をたたえ設立された牧野植物園があります。この二箇所は密接な関わりがあり、植物園の敷地の多くが竹林寺が所有していた土地で、園内にはいまでも石碑や遍路道が残っています。

竹林寺の成り立ちは「神亀元年頃、聖武天皇が中国・五台山に登り、文殊菩薩に拝した夢を見て、行基菩薩に五台山の霊地に似た山容を見つけたよう命じた。行基菩薩はこの地が天皇の霊夢にふさわしいと感得、自ら梅檀の木に文殊菩薩像を彫り、山上に本堂を建てて安置し、その後、大同年間に弘法大師がここに滞在して瑜伽行法を修法し、荒廃した堂塔を修復、霊場にした（公式サイトより）」というものだそうです。

また、海老塚和尚のお話では「土佐の高知の播磨屋橋で坊さんかんざし買うを見た」という、よさこい節の一節は、いまの南園の上あたりに、学僧・名僧があつまる「南海第一道場」というのがあり、その僧侶だったそうです。

牧野植物園では九月二九日、十月一日の三日間「五台山 観月会」が催されます。海老塚和尚のお話やミニコンサートもあり、五重塔もライトアップされます。ぜひお越しください。



G H あすなる

一五時のおやつは、喫茶店風に、飲み物はコーヒー・紅茶の二種類から好きな方を選んで頂きます。パンケーキは、生クリーム、果物たっぷりでお出ししました。

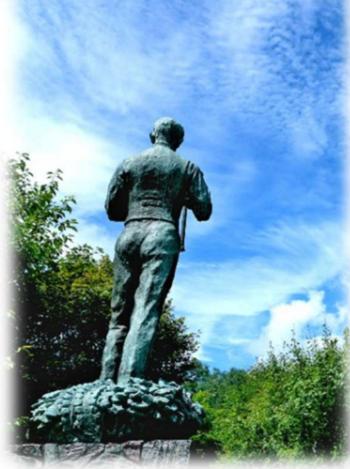


みなさん、「おいしい、喫茶店とか、とーいから行ってないけど、嬉しいありがとう」と、とても好評でした。食べっぷりも良く、「おかわり」とたくさん召し上がられる入居者様もいらつしやいました。

あすなる喫茶店で、入居者様の笑顔をみられて、私達職員も笑顔になりました。



今回は、皆様とお芋を使ってスイートポテト作りに挑戦したいと思います！！



今年の暑さは史上最高とニュースでも伝えられました。本社の使用電力管理システムも何度か予定オーバーの警告を出しました。八月後半になると、朝晩は暑さも和らいで、虫の音も聞こえるようになりましたが、まだまだ油断大敵です。

さて、「全社共有2」として新しくなったファイル共有に慣れてきた頃かと思えます。ここに「■広報」というフォルダを新設して、パンフ・ホームページ・新聞のフォルダを設けました。ゆうゆう新聞の原稿で特にワードやエクセルに写真を貼り付けてご投稿いただくことが多いのですが、貼り付けた時点で標準の設定だと画像が劣化します。できるだけ、文章と写真は別なものとして、こちらのフォルダの原稿入れに入れてください。その際に事業所名のフォルダを作つてそこにに入れてください。他の施設の写真と混ぜると分からなくなります。まだまだ残暑が続きますので、暑さに負けないで過ごしていきたいものです。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南 二、二四、三十八
電話 〇八九九六五・一九九〇
連絡先 koho@vivyusya.co.jp
配布 令和五年毎月一日